

46 回生 進路だより



R6.4.8(月)

No.1

今年度 46 回生の進路を担当することになりました太田です。45 回生の担任として、46 回生のエネルギー溢れる姿をよく目にしてきました。ただ、まだ名前と顔が一致していないので、名札をチラチラみながら話をすることも多いと思いますが、広い心で受け止めてくれるとありがたいです。まだ慣れない環境なので、進路に関すること、先生に関すること、何でも話しかけてくれると嬉しいです。私自身も 46 回生の良いところをたくさん見つけていければなと思っています。1 年間よろしくお願ひします。

今年度は最高学年として“自分”を持って頑張ってもらいたいです。“自分”から何を考えるのか、“自分”からどんな行動を起こすのか、“自分”で何を決断するのか、“自分”で決断した結果をどう受け止めるのか・・・“自分”で何かをすれば、責任が生じますが、その分やりがいもあるし、どんな結果であれ納得できるはずで、近隣の誰かに決断を委ねることは簡単ですが、そうすれば、悪い結果が生じたときに、その誰かのせいにしてしまいます。大人への成長過程の中で、進路選択を通して“自分”を見つめ、“自分”を磨いていく 1 年にしてください。また、自分を見つめる中で、仲間の存在も大切になります。受験生となり、自分の目の前に高い壁が現れることもあると思います。そんな時に、ともに悩み、ともにぶつかり、ともに挑戦できる。そんな周りの仲間のことを一番に考えられる学年にしていきたいですね。

進路の 3 か条

1. 書類等の提出物は期限を必ず守ってください。

⇒大事な書類がたくさんあります。期限を守らないと申し込めなかったり、受け付けてもらえなくなります。

2. 学校からのプリントは必ず保護者の方に目を通していただき、一緒に読むようにしてください。

⇒保護者の方がご存じないということがないように、必ず目を通していただいでください。

3. 「進路だより」は 1 年間保管してください。

⇒あとで確認すべき情報があるかもしれませんので、1 年間保管をしておいてください。

～高等学校、特別支援学校、高等専門学校、専修学校その他の情報～

校種や公立、私立を問わず、学校に届いた進路の情報は、届き次第お知らせ、または配布します。わからないことや疑問があれば、なんでもすぐに担任に相談してください。

近年は、Web のみでの案内・発表が多いです。自分から確認する習慣をつけておきましょう。

・申し込み方法は、大きく 3 つのパターンがあります。

- ① 各自が直接、高校等へ申し込む。
- ② 潮見中学校を通じて、高校等へ申し込む。
- ③ 申し込みが不要

※昨年度、私立高校は大半が Web を使用したもので、申し込みや入試の出願、振込なども各家庭で行ってもらったものが多かったです。更新された情報を逃さないように、お手数ですが各自で確認をお願いします。

※進路希望の最終決定は「12月の三者懇談」です。後であわてないように、逆算して今からできることをやっいていきましょう。(例えば、今できることはどんな高校があるのか調べる、将来どんなことをしたいのか想像してみる、5 月の実力テストに向けて、1, 2 年生時のテストを探して復習するなど)

～保護者の皆様へ～

○進路説明会等の今後の予定は決定次第ご連絡させていただきます。例年、4 月開催の第 1 回進路説明会では学区などの概要を、11 月開催予定の第 2 回進路説明会で日程等の詳細をお知らせする予定です。

○進路に関する主な案内は「進路だより」を通じてお知らせしていきます。必ず内容の確認をお願いします。また大量のパンフレット等が配布されます。「進路だより」でお知らせしきれないものもありますので、配布物にもご注意ください。

○お聞きになりたいことがあれば、まずは担任にご相談いただければと思います。

1 年間よろしくお願ひします。